



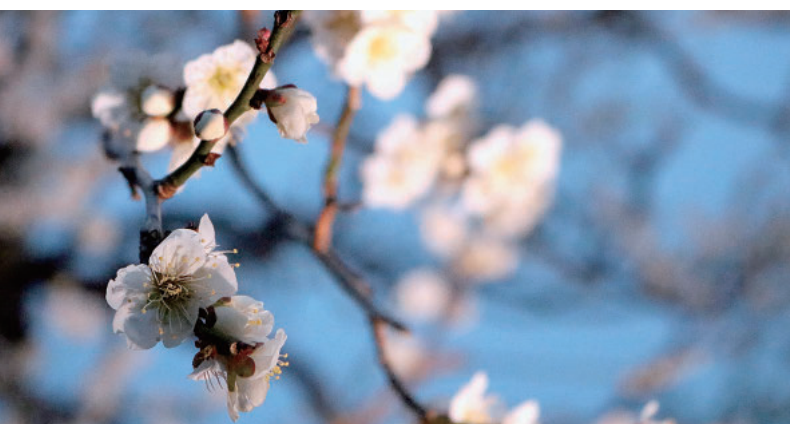
常陸太田市

議会だより

NO.156

令和元年5月27日号

常陸太田市議会



主な内容

- 施政方針 2~3
- 賛否一覧 4~5
- 一般質問 7~9
- 常任委員会審査 10~11
- 予算特別委員会 12

常陸太田市議会

検索



議会フェイスブック

表紙のテーマ

「めぶき」

撮影：太田一高写真部



元号が令和になり新たな時代がスタート。市内「めぶき」をテーマに写真撮影をしました。

第1回定例会

■市政運営の基本方針

政府は、去る1月に平成31年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度を閣議決定し、今後の経済財政運営に当たっては、引き続き経済再生なくして財政健全化なしを基本に、人づくり革命と成長戦略の核となる生産性革命に最優先で取り組むとしております。また、本年10月に予定されている消費税率の引き上げに伴う対応については、あらゆる施策を総動員し、経済の回復基調が持続するよう、2019・2020年度当初予算において、臨時・特別の措置を講ずるところといたしております。そのような中、本市ではこの1年間で人口が973人減少し、本年2月1日現在では4万9430人と5万人を割り込んでおり、今



成井 小太郎 議長

議長あいさつ

令和元年度の「常陸太田市議会だより」の発行に当たり議会を代表してごあいさつを申し上げます。市民の皆様には、日頃から市議会に対する深いご理解と市政に対するご協力をいただき、心から感謝申し上げます。3月定例会は、3月1日から18日までの会期中、市有地（J.T跡地）活用事業や水府小・中学校整備事業を盛り込んだ平成31年度各会計予算等計54件について審議を行いました。

私ども議会といたしまして改元により新しい時代が始まり本市が、幸せを感じ、希望に満ちた未来の一步を踏み出せるよう、二三代表制の一翼を担う議決機関として、議会基本条例を遵守し、議会改革をさらに進めていくとともに、市民の皆様の負託に応え、より信頼される議会となるため鋭意努力してまいります。今後とも、常陸太田市議会に対しまして、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

後も厳しい状況が続くことが予想されます。こうした中、3年目を迎える第6次総合計画の重点施策を推進し、引き続き、本市の最重要課題である少子化人口減少対策に積極的に取り組むとともに、直面する諸課題の解決に向けて各種施策を推進し、本市の目指す将来像「幸せを感じ暮らし続けたいと思うまち常陸太田」の実現を目指してまいります。



施政方針を説明する市長 太一 久保

■提案理由説明（要旨）

第1回定例会の提出議案は、専決処分報告1件、条例の一部改正11件、公の施設に係る指定管理者の指定1件、市道路線の廃止、変更並びに認定が各1件、平成30年度補正予算8件、平成31年度当初予算8件であります。なお、会期中に人事案件21件を追加提案する予定です。





平成31年 第1回定例会

平成31年度予算総額
428億5,139万4千円

■平成31年度予算の概要

平成31年度一般会計予算は、対前年比6.5%増の251億6,100万円で、特別会計、公営企業会計を合わせると前年度比7.3%増の428億5,139万4千円となります。

— 平成31年度の一般会計主要事業 —

第6次総合計画基本計画の主な基本目標の事業を紹介します。

安心して働くことのできる仕事の間づくり

- 乳製品商品化推進事業 …………… 1億2,136万5千円
地方創生推進交付金を活用し、チーズ製造設備設置、試作品製造、製造技術習得等へ支援を行う。
- 林道整備事業 …………… 5,123万8千円
林業の成長産業化を目指し、市道0139号線「(仮称)真弓トンネルを含む」とのネットワーク道路の整備を行う。
- インバウンド推進事業 …………… 3,630万円
外国人の誘客を図るため、小型翻訳機の設置及びプロモーション活動等を行う。



乳製品商品化推進事業

夢を育み健やかに生きるひとづくり



いきいき茨城ゆめ国体2019

- 水府小・中学校整備事業 …………… 9億1,885万8千円
校舎建築工事並びに校舎建築工事監理業務委託料等。
- 運動公園整備事業 …………… 2,546万9千円
茨城国体開催事前準備に伴う施設改修経費、大里野球場防球ネット設計委託料等。
- 英語検定料助成事業 …………… 55万円
国際理解の促進を図るため、中学生の英語検定料の一部を助成する。

暮らしやすく楽しむことのできるまちづくり

- 交通対策事業 …………… 1億5,051万8千円
市民バスの運行、予約型乗合タクシーの運行、地方バス路線の補助・高齢者のバス利用促進ための助成などを実施。
- 防災行政無線整備事業 …………… 2,618万円
防災行政無線のデジタル化に向けた調査及びシステム設計等。
- 市立小・中学校及び幼稚園防犯カメラ設置事業 …… 2,365万3千円
市内小・中学校及び幼稚園に防犯カメラを設置する。
- 消防団車両整備事業 …………… 2,246万4千円
太田・里美支団の一部の消防団車両を更新する。



市内小・中学校等に防犯カメラを設置

第1回定例会 議案賛否一覽

△全員賛成で可決した議案▽

議案名	付託委員会	議決結果
報告第1号	本会議	原案承認
議案第2号	文教民生	原案可決
議案第3号	総務	原案可決
議案第4号	総務	原案可決
議案第5号	文教民生	原案可決
議案第6号	文教民生	原案可決
議案第7号	産業建設	原案可決
議案第8号	産業建設	原案可決
議案第9号	産業建設	原案可決
議案第10号	文教民生	原案可決
議案第11号	文教民生	原案可決
議案第12号	産業建設	原案可決
議案第13号	産業建設	原案可決
議案第14号	産業建設	原案可決
議案第15号	産業建設	原案可決
議案第16号	総務	原案可決

議案第17号	平成30年度常陸太田市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)について	文教民生	原案可決
議案第18号	平成30年度常陸太田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)について	文教民生	原案可決
議案第19号	平成30年度常陸太田市介護保険特別会計補正予算(第4号)について	文教民生	原案可決
議案第20号	平成30年度常陸太田市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について	産業建設	原案可決
議案第21号	平成30年度常陸太田市戸別合併処理浄化槽設置整備事業特別会計補正予算(第3号)について	産業建設	原案可決
議案第22号	平成30年度常陸太田市簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)について	産業建設	原案可決
議案第23号	平成31年度常陸太田市工業用水道事業会計予算について	予算特別	原案可決
議案第24号	平成31年度常陸太田市簡易水道事業会計予算について	予算特別	原案可決
議案第25号	平成31年度常陸太田市下水道事業等会計予算について	予算特別	原案可決
議案第26号	平成30年度常陸太田市一般会計補正予算(第8号)について	本会議	原案可決
議案第27号	常陸太田市教育委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第28号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第29号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第30号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第31号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第32号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第33号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第34号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第35号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第36号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第37号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第38号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第39号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第40号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意

△賛否の分かれた議案▽

議案第41号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第42号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第43号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第44号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第45号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第46号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第47号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第48号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意

議案第49号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第51号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第52号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議案第53号	常陸太田市及び一部事務組合公平委員会委員の選任について	本会議	原案同意
請願第1号	後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願	文教民生	継続審査
議員派遣について			
所管事務調査及び閉会中の継続調査について			
			原案可決

議案名		付託 委員会	審査結果	議員名												議決結果																							
議案第1号	常陸太田市敬老祝金支給条例の一部改正について	文教民生	原案可決	宇野	隆子	高木	将	黒沢	義久	後藤	守	川又	照雄	茅根	猛	高星	勝幸	深谷	秀峰	菊池	伸也	益子	慎哉	平山	晶邦	深谷	涉	藤田	謙二	諏訪	一則	菊池	勝美	小室	信隆	森山	一政	原案可決	
議案第24号	平成31年度常陸太田市一般会計予算について	予算特別	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第25号	平成31年度常陸太田市国民健康保険特別会計予算について	予算特別	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第26号	平成31年度常陸太田市後期高齢者医療特別会計予算について	予算特別	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第27号	平成31年度常陸太田市介護保険特別会計予算について	予算特別	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
請願第2号	「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願	産業建設	不採択	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択	

【○…賛成 ×…反対 欠…欠席】
 ※議長の表決権…過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数の場合、可決が否決が決定することができる採決権が認められています。
 (注1) 請願第2号は、委員会において「不採択とすべきもの」と決定し、本会議において委員会の審査のとおり「不採択とすべきもの」と決定することについて採決されたため、請願に賛成する議員の賛否は×と表記されます。

議 案 質 疑

議案質疑とは、本会議での議案の説明だけではわからないことを質問する行為のことです。

議案第12号 常陸太田市公の施設に係る指定管理者の指定について

(西山の里観光施設の指定管理者を一般社団法人 常陸太田市観光物産協会に指定するもの)

問1 西山の里観光施設（西山の里桃源）の過去5年間の来訪者数と売り上げ額について伺いたい。

答1 過去5年の来訪者数（売店、食堂、茶室等を利用された延べ利用者数）と売り上げ額は、平成26年度が5万8665人で5464万7千円、平成27年度が5万9849人で5816万3千円、平成28年度が4万9538人で4735万4千円、平成29年度が4万5673人で4270万2千円、平成30年は今年1月末現在では3万3819人で3116万9千円である。



西山の里桃源

問2 西山の里観光施設 の整備について伺いたい。

答2 売店や食堂がある建屋の桃源をはじめ、茶室の晏如庵^{あんじょあん}、さわやかトイレ、不老池を含めた庭園や駐車場等が年数を経過しているため、来場者に安心して気持ちよくご利用していただけるよう整備を考えている。

議案第16号 平成30年度常陸太田市一般会計補正予算(第7号)について

(補正予算の内、道路橋梁負担金(仮称) 真弓トンネル整備事業負担金 331万6千円について)



問1 負担金の算出方法について伺いたい。

答1 負担金の算出方法は、各年度の事業費から国交付金、交付税措置分、県からの合併支援費を除いた市の一般財源相当分に対し、当市と日立市とでそれぞれの区間内となるトンネルの延長割で負担することを基本としている。割合については、当市が約53%、日立市が約47%となる。

一 般 質 問

定例会において、議員が市の施策の状況や方針などについて、説明を求めたり提案する質問のことを一般質問といいます。第一回定例会では、一問一答方式で行われ、6名の議員が登壇しました。(次ページから掲載)

※掲載内容は一般質問の一部を要約したものです。発言の詳細は議会ホームページ・市図書館で公開する会議録をご覧ください。



藤田 謙二
議員

問2 問1

インバウンド推進に向けた取り組み状況は
官民連携によるキャッシュレス化の推進を

問1 2018年の訪日外国人旅行者は、前年比8.7%増の3119万人と、初めて3千万人の大台を突破し、過去最高を記録したということであるが、本市のインバウンド推進に向けた取り組み状況について伺いたい。

により、中国から4回、韓国から11回、台湾から10回、欧米豪から4回、タイ・ベトナムから5回、計延べ197人が市内観光施設等の視察をし、観光コースに求めるもの等、8項目についてアンケートを実施。訪日外国人旅行者誘致に向けて、有効な情報発信方法や市のセールスポイント、誘客に向けての改善点等の把握に努めるとともに、インフルエンサー（世間に与える影響力が大きい行為を行う人物）男女2名による合計23本の記事をSNSで配信していたなど、本市のPRを図っている。

について説明会を行っており、銀行等の金融機関も導入支援に取り組んでいるほか、国においては、10月に予定される消費税引き上げへの対応の中で、事業者が導入する決済端末購入費用への補助を予定するなど、官民を挙げて導入を推進している状況にある。

本市においても、これらの環境整備促進の動向を把握しながら、国、県や商工会、あるいは金融機関と連携した取り組みにより、普及・啓発に努めてまいりたい。

答1 商工観光部長 ファムトツプ（観光地の誘致促進のため、国の旅行者等現地視察してもらうこと）等の受け入れ

問2 2020年の東京オリンピックまでというキャッシュレス化の目標は、国を挙げた取り組みでもあり、県や関係機関と連携した今後の推進について伺いたい。

答2 商工観光部長 市商工会が市内商工業者などに向けたキャッシュレス決済の導入に

置について市民に提示することを目的としている。計画期間は平成29年度から40年間とした。今後の進め方は、4月以降に計画概要について町会長の皆様に説明し、その後市内19地区で市民説明会を開催し再配置内容について説明し、理解を得たい。その後、担当部署において再配置計画の方針に基づきスケジュールなどを説明し、理解をいただきながら実行に移してまいりたい。



平山 晶邦
議員

問1

常陸太田市公共施設等再配置計画の意義と今後の進め方は

問1 本市の公共施設面積は東京ドーム6個分に相当する約27万3千平方メートルを有している。施設の4割は大規模改修の目安となる30年を超えている。

答1 企画部長 少子化・人口減少が進む中、税収の恒常的な増加は期待できない状況であり、普通交付税の合併特例措置も終了となるなど本市の厳しい財政状況を踏まえると、現在、保有している施設のすべてを維持・更新していく事は非常に困難となっている。市では、課題解決の第一歩として平成25年に「常陸太田市公共施設白書」を取りまとめ、将来の費用負担を今後40年間で約

1087億円とし、費用に対する確保可能な財源は600億円程度で約500億円の不足が生じると試算した。平成29年には、「常陸太田市公共施設等総合管理計画」を策定し、全体的な視点から見た公共施設等のあり方について、基本的な考え方や方針等を定め、今回策定する「常陸太田市公共施設等再配置計画」は、将来のより良い市の姿及び財政の健全化に向けて、施設ごとのより具体的な再配

置について市民に提示することを目的としている。計画期間は平成29年度から40年間とした。今後の進め方は、4月以降に計画概要について町会長の皆様に説明し、その後市内19地区で市民説明会を開催し再配置内容について説明し、理解を得たい。その後、担当部署において再配置計画の方針に基づきスケジュールなどを説明し、理解をいただきながら実行に移してまいりたい。

また、財政的にも施設の維持・更新をしていくことが困難であることが示されている。そこで常陸太田市公共施設等再配置計画の意義と今後の進め方について伺いたい。

また、財政的にも施設の維持・更新をしていくことが困難であることが示されている。そこで常陸太田市公共施設等再配置計画の意義と今後の進め方について伺いたい。

また、財政的にも施設の維持・更新をしていくことが困難であることが示されている。そこで常陸太田市公共施設等再配置計画の意義と今後の進め方について伺いたい。

また、財政的にも施設の維持・更新をしていくことが困難であることが示されている。そこで常陸太田市公共施設等再配置計画の意義と今後の進め方について伺いたい。

【平山 晶邦 議員 質問事項】

- 常陸太田市公共施設等再配置計画について
- 児童虐待に対する本市の対応について
- 東部土地区画整理事業について
- 立地適正化計画について

【藤田 謙二 議員 質問事項】

- 産業の振興について
- マイナンバーについて



一則 議員
諏訪 議員

問1 保育園等待機児童の問題について
問2 本市における障がい者雇用について

問1 来春の待機児童ゼロに向けて、認可保育園などの施設の整備を含めて、待機児童解消をどのように取り組んでいくのか伺いたい。

答1 保健福祉部長 平成30年4月より水府幼稚園とすいふ保育園を統合し認定こども園へ移行し、また、のぞみ幼稚園をこども園への移行により、保育園の定員枠を拡充した。すいふこ

も園については、本年4月に、旧山田小の1階部分を改修した新園舎へ移転することで、0歳児5名分の保育定員枠を確保。また、金砂郷地区において、現在の金砂郷幼稚園と金砂郷保育園を統合し新たに「うぐいすこども園」として4月から開設し、15名の保育定員枠を拡大する。さらには、社会福祉法人月居会が本年4月の開園を目的に新設保育園（保育定員枠105名）の整備を進めており、

これらの公立及び民間の保育園等の整備推進により、平成31年度において待機児童の解消が図られるものと考えている。

問2 本市障がい者雇用の法定雇

用率の現状及び雇用率算出における分母・分子となる職員数、障がい者数について伺いたい。

答2 総務部長 本年度の法定雇用率は、市長部局が3・5・

05%、教育委員会が6・02%となっており、国が定める障がい者の法定雇用率をクリアしている。雇用率算出において分母となる職員は、消防職や消防団員を除く常勤の職員を数値の根拠としており、市長部局が361名、教育委員会が83名となっている。分子となる職員数は、障害者手帳を所持している職員の数となっている。



隆子 議員
宇野 議員

問1 市長に原発再稼働反対の表明を求める
問2 JT跡地に歴史を伝える施設整備の検討も

問1 日本原子力発電株式会社（日本原電（株））の社長が2月22日、「東海第二原発の再稼働を目指す」と表明した。私は「最優先で守らなければならないのは住民の生活や生業、命の尊厳であり、再稼働しないことが最も確かな安全策である」と、日本原電（株）に対し、再稼働方針の撤回と廃炉の決断を求めた。①日本原電（株）の再稼働方針決定に対する見解と対応について②市民の意見を聞く計画について、市長に

伺いたい。

答1 市長 協定を締結している6市村は、1市村でも反対があれば再稼働できないという見解を改めて共有し、日本原電（株）に示すと同時に、6市村が連携を密にして対応するとの認識を共有した。市民の意見を聞く計画は、原電側から説明が行われたのちに、20名の委員から意見を伺う機会を設けたい。

問2 日本たばこ産業（株）（JT）から無償提供された市有地1万7千平方メートルの利活用については、民間活力を利用した良好な住宅地として活用していくとこれまでに伺っている。その後の利活用の検討状況と今後の計画について伺いたい。発掘調査の結果次第で新たな検討もされると思うが、地域の歴史研究会などと話し合っており、太田城跡の歴史を伝える施設の整備を検討してはどうか、見解を伺いたい。

答2 企画部長 土地の利活用については、定住人口の拡大を図るため、本市に定住したいと考える方々のさらなる受け皿となるよう、民間活力を活用した良好な住宅用地として活用を予定している。新年度は、対象地の外周市道拡幅予定地の埋蔵文化財の発掘調査を行う。また、施設の整備については、調査の結果を見極めてうえで決定していく。

伺いたい。

伺いたい。

伺いたい。

伺いたい。

【宇野 隆子 議員 質問事項】

- 東海第二原発の再稼働問題について
- 国民健康保険について
- 市有地（日本たばこ産業（株）の跡地）の利活用について
- DV・ハラスメント対策について
- 農業再生について
- 子どもの貧困対策、居場所の確保について

【諏訪 一則 議員 質問事項】

- 保育園等待機児童について
- 障がい者の雇用について



深谷 秀峰 議員

問1 全国的に高齢者の交通事故が増えているが、交通安全教育や啓発活動の取り組みについて伺いたい。

答1 市民生活部長 市内の交通事故発生件数に占める高齢者が関係する事故は、平成27年が約43%、平成28年が46%、平成29年が53%と高い割合を占めている。高齢者の交通事故防止対策として、太田警察署、交通安全協

問1 高齢者を交通事故から守るためには
問2 佐竹氏の歴史遺産を後世に伝えるために

会と連携し交通安全教室や出前講座、実技講習として「シルバー・ドライバースeminar」への参加を推進している。また、広報啓発活動として、広報紙や防災行政無線、交通安全キャンペーンでのチラシ配布等を通して交通安全意識の高揚を図っている。

今後はさらに、関係機関との連携を強化し、加齢に伴う身体機能の変化を自覚してもらえ交通安全教育の充実を図っていく。

問2 市有地（J.T跡地）の利活用事業に伴う埋蔵文化財発掘調査については、関東七名城とうたわれる佐竹氏の「太田城」の調査となるが、発掘面積や深さ、また、今回の調査次第で今後、新たな発掘調査をするのか伺いたい。

答2 教育部長 道路拡張に伴う発掘面積は、約2700平方メートルを予定しており、掘

削の深さは、約1メートル前後になるものと考ええる。また、新たな発掘調査をするかについては、今回の発掘調査により出土する遺物・遺構を確認してから、その価値を見極め検討していく。今後、敷地の利活用方針が決まり発掘を伴う開発を行う場合は、文化財保護法に基づき発掘調査を実施しさらなる情報収集に努めていく考えである。



深谷 渉 議員

問1 RPAとは、単純作業を自動化する技術のことを言う。行政は事務事業の増加による人手不足に対し、RPAなどの先端技術を動員して生産性を高め、市民への行政サービスの質と量の確保と同時に、職員の働き方改革を推進すべきである。

答1 総務部長 行革・権限移譲等が進められている中、自治体における事務処理件数は増

問1 RPAの導入で、市民サービスの充実を図るべき
問2 図書館への来館が困難な方へ宅配サービス導入を

える一方で、それに対応する、職員数が限られている状況となっている。RPAの導入により、これまでの事務処理時間が短縮されることになれば、職員の負担が軽減され、住民サービスの向上にもつながることが期待されることから、RPAの効果等について先行事例等を参考にしながら、その効果等を検証していく必要がある。その検証を行ったうえで、RPAの導入の可否も含めて、研究・検討を行う。

問2 図書館へ来館できない高齢者や障がい者等の方が、本を自由に読みたいということに、市の対応は不十分である。

文部科学省告示の「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」には、図書館への来館が困難な者に対するサービスとして宅配サービスの実施とある。本市の対応を伺いたい。

答2 教育部長 この基準の中には「図書館への来館が

困難な者に対するサービスとして宅配サービスの提供に努めるものとする。」とある。来館困難の理由やそれに基づく対象範囲は、各図書館の判断による。宅配サービスは、読書推進に向けた取り組みとして、有意義なサービスであることから、他の公立図書館が行っている優良事例等を十分に調査・研究しサービスの充実に努める。

【深谷 渉 議員 質問事項】

- 常陸太田市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- 行政事務について
- 読書の推進について
- 学校等の体育館へのエアコン設置について

【深谷 秀峰 議員 質問事項】

- 高齢者の交通安全対策について
- 市有地（日本たばこ産業(株)の跡地）利活用事業について
- 廃校等の有効活用について

総務委員会

総務委員会では、条例の一部改正2件、補正予算1件、合計3件の審査を行い、付託された3議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第16号 平成30年度常陸太田市一般会計補正予算(第7号)について

問 (一般会計予算を歳入歳出予算の総額からそれぞれ5億9051万円を減額し、総額242億3444万7千円とするもの)

答 地域介護・福祉整備推進事業の介護施設の大規模改修として補助金737万円を計上しているが補助率と事業者名について伺いたい。

問 介護施設の改修については、国の補助金を利用して行うものであり、補助率は10割で事業者名については、上河合町にあるグループホーム来夢の杜太田である。



問 竜神大吊橋の使用料が600万円の増額になっているが、過去3年間の渡橋者数について伺いたい。

答 竜神大吊橋の渡橋者数は、平成27年度は、25万1423人で、平成28年度は25万2200人、平成29年度は24万9198人である。平成30年度については、昨年の紅葉時期と比べて約7千人増やバンジー効果により渡橋者数増を見込んでいる。

問 林業振興費の間伐委託料55万7千円が減額になっているが、今年度の事業内容について伺いたい。

答 本事業は、県の森林湖沼環境税を活用し、身近なみどり整備推進事業により、里野宮町・天神林町・粟原町・小島町の里山林等を整備したものであり、当初476万4千円を計上したが、入札差金で55万7千円を減額するものである。



【委員会構成】

- | | |
|-----------|----------|
| 委員長 深谷 涉 | 委員 茅根 猛 |
| 副委員長 後藤 守 | 委員 高星 勝幸 |
| | 委員 平山 晶那 |

文教民生委員会

文教民生委員会では、条例の一部改正6件、補正予算3件、請願1件合計10件の審査を行い、議案第1号を賛成多数により、その他の8議案を全会一致で原案可決すべきものと決定。請願1件を継続審査すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第5号 常陸太田市国民健康保険条例の一部改正について (国民健康保険事業の運営に関する協議会の委員に被用者保険等保険者を代表する委員を加え、その定数を見直すことに伴い改正するもの)

問 今回の改正の内容を具体的に伺いたい。

答 国民健康保険の保険事業については、国民健康保険加入者以外の方にも広く保険事業を推進していく必要があることから被用者保険(国民健康保険以外)を代表する委員を加えるものである。また、協議会委員については、国民健康保険の加入者が年々減少傾向にあるため、今回定数を削減するものである。

議案第6号 常陸太田市国民健康保険条例の一部改正について (国民健康保険税の普通徴収における納期を見直すことに伴い改正するもの)

問 国民健康保険税納付における、普通徴収の納付内訳について伺いたい。

答 平成29年度については、口座振替が2781世帯、自主納付が4793世帯で、そのうちコンビニ収納件数が1万635件である。

議案第17号 平成30年度常陸太田市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)について (国民健康保険特別会計予算を歳入歳出予算の総額にそれぞれ4118万5千円を追加し、総額60億707万8千円とするもの)

問 出産育児一時金について、当初予算の出産数の算出根拠について伺いたい。

答 出産育児一時金については、過年度分実績を考慮して計上している。平成28年度は41件、平成29年度は28件である。

【委員会構成】

- | | |
|------------|----------|
| 委員長 川又 照雄 | 委員 高木 将 |
| 副委員長 諏訪 一則 | 委員 深谷 秀峰 |
| 委員 宇野 隆子 | 委員 小室 信隆 |

産業建設委員会

産業建設委員会では、条例の一部改正3件、指定管理者の指定1件、市道路線の廃止、変更、認定各1件、補正予算4件、請願1件合計12件の審査を行い、付託された11議案を全会一致で原案可決すべきものと決定。請願1件を不採択すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第12号 常陸太田市公の施設に係る指定管理者の指定について

(西山の里観光施設の指定管理者を一般社団法人 常陸太田市観光物産協会に指定するもの)

問 今回の指定期間は1年であるが、次年度以降についてはどのように考えているのか伺いたい。

答 庁内に内部検討委員会を立ち上げ、今後の施設の方向性、あり方等について検討を行い、次年度以降の指定期間等を決めていく。

議案第20号 常陸太田市下水道事業特別会計補正予算(第3号)について

(下水道事業特別会計予算を歳入歳出予算の総額からそれぞれ2143万円を減額し、総額

11億4423万3千円とするもの)

問 那珂久慈流域下水道維持管理費負担金の減額内容について伺いたい。

答 下河合町と大森町のポンプ場から那珂久慈流域下水道センターへ排出している汚水量が当初見込みに対し最終見込み数量が6万4198㎡の減となることによるものである。

請願第2号 最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書採択の請願

(政府及び関係機関に、全国一律最低賃金制度を確立する等地域間格差を縮小させる施策を進め、政治決断で最低賃金を1500円以上とし、中小企業への支援策を拡充されるよう意見書をもつて要望するもの)

意見

労働者の生活安定のため、賃金を引き上げるとする趣旨は充分理解できるが、最低賃金を1500円とすることは、中小企業の経営を圧迫する懸念もある。また、物価等も全国一律ではないため、最低賃金の決定方法は現行の方法が望ましいと感じる。

【委員会構成】

- 委員長 藤田 謙二
- 副委員長 菊池 勝美
- 委員 成井小太郎
- 委員 黒沢 義久
- 委員 益子 慎哉
- 委員 森山 一政

●平成30年度 常任委員会活動報告●

総務委員会

総務委員会では、少子化・人口減少対策に関する取り組みの現況と今後の対応として、地域公共交通や市の人口減少抑制の施策について執行部を交えて調査研究を行った。

その他、常陸太田市公共施設等総合管理計画や防災対策について視察等調査を行った。



執行部との意見交換

文教民生委員会

文教民生委員会では、103町会ごとに医療費・検診分析を行い、各種保健事業を展開している当市のじょうづるさんすこやかプランの現状や今後の取り組みについて執行部と意見交換を行った。

その他、地域コミュニティの取り組みや教職員の多忙化解消、子ども食堂等について現地調査等を行い、現状や課題等について調査を行った。



子ども食堂を視察

産業建設委員会

産業建設委員会では、地場産業の振興として、市の認証特産品でもある「常陸柿匠・星霜柿」の栽培や、今後の取り組み等について生産者の方と意見交換及び、栽培ほ場の視察を行った。その他、かなさ笑楽校のボルダリング施設等市内観光施設の現地調査を行い、現状や課題等について調査を行った。



星霜柿の栽培を視察

予算特別委員会を開催

— 平成31年度一般会計・特別会計3件
企業会計4件を審査 —

予算に関する議案第24号から議案第31号までを審査するため、予算特別委員会が3月7日に設置されました。

議長を除く17名の議員が委員に選任され、3月13日と14日の2日間にわたり審査が行われ、一般会計の総額251億6100万円、特別会計の総額122億1782万4千円、公営企業会計の総額54億7257万円、合計428億5139万4千円について審査いたしました。

一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計については賛成多数により原案可決すべきものと決定。その他4会計については全会一致により原案可決すべきものと決定しました。



予算特別委員会 委員長 川又 照雄
副委員長 諏訪 一則

— 主な質疑内容 —

問 広報紙作成委託料の委託先と効果について

答 広報ひたちおおた及びお知らせ版の委託先は、水戸市にある日宣メディックス株式会社である。委託により、広報戦略の業務に力を入れていく効果が見込める。また広報紙及びお知らせ版を月1回発行することとし、お知らせ版が月2回から月1回へ変更となるが、広報紙の中にお知らせのページを設けて補完していく。

問 民間放課後児童クラブの事業所数と受け入れ人数について

答 民間放課後児童クラブは、3事業者を予定しており、愛保育園は50名程度、太田さくら児童クラブは35名程度、こどもの里児童クラブは10名程度の受け入れを予定している。



市広報紙を4月号から民間業者に委託へ

問 消防行政無線設計業務委託の効果等について

答 市役所に設置している親局が18年を経過している状況のため、音質がクリアになるといったメリットがあるデジタル化を進めるものである。各家庭に配布している個別受信機についても、年次計画での交換を検討している。

問 企業紹介用パンフレット作成業務委託料について

答 就職活動を控えた学生やUIJターン希望者を含む若者に対して市内企業の魅力を発信し、市内企業の人材確保につなげることを目的として、市内企業を紹介するガイドブックを作成するものである。平成30年度は41社参加いただき、近隣の高校や大学・専門学校への配布のほか、成人式において配布を行った。平成31年度についても、新たな企業を追加して作成を行う。



企業ガイドブック

議会運営委員会

1/21、2/21、3/1・5・14

第1回定例会の会期・日程等について協議

1月21日、第1回定例会の会期について協議、本会議に諮ることとし、「ひたちおたお知らせ版」及び市内施設・各支所窓口へ掲示することとした。2月21日には第1日の日程、議案等付託委員会、一般質問・議案質疑の通告期限及び一般質問の方法・時間制限、予算特別委員会の設置について。3月1日は一般質問通告者、請願の取り扱いについて。5日には一般質問における発言の取り扱いについて。14日には追加議案、最終日の日程、人事案件、議員派遣について協議を行った。



委員長	深谷 渉	副委員長	深谷 秀峰
委員	後藤 守	委員	川又 照雄
”	菊池 伸也	”	益子 慎哉
”	藤田 謙二	”	

議会日誌

- 1月16日 総務委員会協議会・広報委員会
- 1月21日 議会運営委員会・議会改革推進会議
全員協議会・総務委員会協議会
広報委員会・文教民生委員会協議会
茨城県市議会議長会定例会
- 2月4日 議会改革推進会議
- 2月14日 産業建設委員会協議会
文教民生委員会所管事務調査
- 2月19日 坂東市議会政友会会派視察来庁
- 2月21日 議会運営委員会・平成31年度予算内示説明会
全員協議会・議会改革推進会議
- 3月1日 本会議（開会・議案説明）・議会運営委員会
- 3月5日 本会議（一般質問）・議会運営委員会
- 3月6日 本会議（一般質問）
- 3月7日 本会議（議案質疑）
総務委員会協議会
文教民生委員会協議会
産業建設委員会協議会
- 3月8日 総務委員会
総務委員会協議会
- 3月11日 文教民生委員会・文教民生委員会協議会
- 3月12日 産業建設委員会・産業建設委員会協議会
- 3月13日 予算特別委員会
- 3月14日 予算特別委員会・議会運営委員会・全員協議会
- 3月18日 本会議（採決・閉会）
- 3月22日 議会改革推進会議・広報委員会

請願・陳情

件名	提出者	結果
請願第1号 後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願	茨城県社会保障推進協議会 代表委員 瀧澤 利行 茨城県高齢期運動連絡会 会長 近沢 重男 【紹介議員】 宇野 隆子	継続審査
請願第2号 「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願	茨城県労働組合総連合（略称 茨城労連） 議長 白石 勝巳 【紹介議員】 宇野 隆子	不採択
陳情第1号 全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情	日米地位協定を見直す会 共同代表 難波希美子	報告
陳情第2号 奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書	一般財団法人日本熊森協会 会長 室谷 悠子	報告

令和元年度

議会報告・意見交換会を開催します

今年度は「商業と観光の振興」について意見交換会を行います。



平成30年度 議会報告・意見交換会の様子

地区	会場	開催日時	
水府地区	水府総合センター 研修室	6月27日(木)	午後7時から
金砂郷地区	交流センターふじ 会議室	6月28日(金)	
常陸太田地区	生涯学習センター 講座室1、2	7月2日(火)	
里美地区	里美文化センター 大集会室	7月3日(水)	

- 内容は、議会の活動報告、質疑応答、意見交換です。
- 日時、場所等はお都合のよい会場へお越しください。
- 申し込みは不要です。どうぞ、お誘いあわせのうえご参加ください。

編集後記

議会だより第156号では第1回定例会の主な内容を掲載いたしました。5月から新しい年号「令和」がスタートしました。今年の秋には『いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会』が開催され本市では、ソフトボール等が山吹運動公園や白羽スポーツ広場などを舞台に熱戦が繰り広げられます。さて、今回の茨城国体から「eスポーツ」が競技の1つとして採用されたのはご存知でしょうか。「eスポーツ」とはコンピュータゲームがスポーツ・競技として捉える際の名称のことですが、新しい時代の幕開けを感じます。

委員長 高星 勝幸

広報委員会

委員長 高星 勝幸 副委員長 藤田 謙二
 委員 川又 照雄 委員 菊池 伸也
 ” 深谷 涉 ” 諏訪 一則
 ” 菊池 勝美

議会を傍聴
しませんか!!

傍聴される方は、市役所4階市議会議場前の傍聴受付で所定の用紙に住所、氏名、年齢を記入し、傍聴券をお受け取りください。傍聴する際には注意事項をお守りください。

6月定例会会期日程(予定)

6月3日(月) 午前10時 開会・議案説明
 5日(水) 午前10時 一般質問
 6日(木) 午前10時 一般質問
 7日(金) 午前10時 議案質疑
 10日(月) 午前10時 総務委員会
 11日(火) 午前10時 文教民生委員会
 12日(水) 午前10時 産業建設委員会
 14日(金) 午前10時 採決・閉会